田布施町農業委員会総会議事録

1 日 時 令和6年2月15日(木) 9時30分～

2 場 所 田布施町役場 3階 議事堂

3 出席者

委員

会長 南 一成 出席 欠席

会長職務代理者 小坂 竜一 出席 欠席

農業委員

1番 今井 清弘 出席 欠席

2番 福本 卓雄 出席 欠席

3番 重森 陽 出席 欠席

4番 永田 洋一 出席 欠席

5番 川脇 幸子 出席 欠席

農地利用最適化推進委員

6番 西本 浩二 出席 欠席

7番 山城 啓一 出席 欠席

8番 岡野 保雄 出席 欠席

9番 塩田 博史 出席 欠席

10番 山本 泰弘 出席 欠席

11番 驛重 寛和 出席 欠席

12番 木下 嗣生 出席 欠席

事務局

事務局長 山中 浩徳 出席 欠席

書記 谷 光一郎 出席 欠席

書記 西上 あきら 出席 欠席

4 議事日程

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について

議案第2号 農地法第5条の規定による許可申請について

議案第3号 現況証明について

田布施町農業委員会会議規則第19条第2項の規定により署名する。

会 長 南 一 成

署名委員

重 森 尚

署名委員

福 本 卓 雄

議長 ただ今から、令和6年第2回農業委員会総会を開催します。まず、日程第1『議事録署名委員の指名』を行います。本日の議事録署名委員に福本委員と重森委員を指名します。

つづきまして、日程第2

『議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について』

『議案第2号 農地法第5条の規定による許可申請について』

『議案第3号 現況証明について』

を議題といたします。

それでは「議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について」1番の説明を事務局よりお願いします。

事務局 ページ番号3 をご覧ください。申請地は、役場より南西1.6kmに位置する第二種農地です。位置は3条-1で示しています。取得目的は、経営の継承です。譲受人は現在町内在住で、父が耕作している母名義の農地を相続したことから、隣接している当該地を取得し、併せて農業を引き継ぐ予定です。利用計画については、柿、梅、各種野菜の栽培ということで申請されています。以上です。

議長 ただいまの説明に関連して、担当委員の方より補足説明がありましたらお願いします。

塩田委員 申請地につきましては、●●さんのところの畑ということで、引き続き畑として利用される方が町内に住んでいる方ということですので、別に問題はありません。

南委員 私もよく知っている方でございまして、●●さんの娘が買われるということなんですが、あの、今城南に住んでいらっしゃるけれども、近々こちらの西田布施の方に家をつくって転居されるということで聞いております。

したがって、耕作は十分可能ということで問題ないと思っております。

議長 これより、質疑を行います。質疑はありませんか。

議長 他にありませんか。(質疑なし) 特にないようですので、質疑を終了します。次に、議案第1号1番を採決します。原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。(挙手全員) 挙手全員です。したがって、議案第1号1番は原案のとおり決定致しました。

次に、議案第1号2番の説明を事務局よりお願いします。

事務局 ページ番号4をご覧ください。申請地は、役場より西1.2kmに位置する農業振興地域内農用地です。位置は3条-2で示しています。

譲受人は現在町内在住で、当該地取得後は、農地と併せて購入予定の住宅に住みながら耕作を行うとのことです。住宅については、申請書と併せて住宅の売買契約書の写しの提出があったことを確認しております。利用計画については、季節野菜の栽培ということで申請されています。以上です。

議長 ただいまの説明に関連して、担当委員の方より補足説明がありましたらお願いします。

塩田委員 申請地はですね、皆さんもご存じだと思うんですが、●●●●さんの息子さんがですね、購入されて畑を作られるということで、現在その畑には冬場ですのものは植えてないですが、畑として利用されるということで、別に支障はないと思います。

南委員 私も問題ないと思っております。

議長 これより、質疑を行います。質疑はありませんか。

議長 他にありませんか。(質疑なし) 特にないようですので、質疑を終了します。次に、議案第1号2番を採決します。原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。(挙手全員) 挙手全員です。したがって、議案第1号2番

は原案のとおり決定致しました。

次に、「議案第2号 農地法第5条の規定による許可申請について」1番の説明を事務局よりお願いします。

事務局 ページ番号5と6を一緒にご覧下さい。申請地は、役場より南0.8kmに位置する第三種農地です。位置は5条-1で示しています。転用目的については、所有権移転で駐車場及び作業場です。譲受人は、柳井市近辺を中心として事業用地の草刈りや木の伐採、防草シートの布設を請け負っているとのことで、住所地は島根県となっておりますが、現在平生町内の借家に居住実態があり、仕事をされています。現場が柳井市近辺であることが多く、この近辺で用具の保管及び作業のできる土地を必要としていたため、このたびの申請に及んだとのことです。また、今回の申請と併せて近くの建物を購入予定であり、そちらは作業小屋として利用予定です。転用予定箇所の一部は隣接農地所有者が営農管理上、長年通行を行っていた箇所が含まれており、隣接農地所有者からの要望に配慮し、差し替え後の土地利用計画図に記載があるとおおり、トラクターなどの農業機械通行に必要な3m幅の通路が確保されております。

事務局で申請書の内容の確認及び現地確認を行い、農地転用許可の基準から、立地基準、一般基準ともに適合していることを申し添えます。

議長 本案件は塩田委員に関係する事項でありまして、係争案件でもございますので、恐れ入りますが塩田委員は議事に参与することが出来ません。と同時に退席を…

塩田委員 あ、すいません。

議長 はい、どうぞ。

塩田委員 あ、前回は私の畑を購入したりしました。で、昨年2件くらいですね、私の件がありました。で、同席させてもらったと思います。それですから、私はしゃべりませんので、一切。あの、ね、私は反対なんですけど、一切議案についてはしゃべりませんので、同席をさせてください。

議長 はい、と…

塩田委員 あの前回は同席しました。

議長 という申し出がありましたけど、まあ前回はそういう係争案件じゃなかったんで、そのまま同席してもらいましたが、今回は係争案件になってますので、そういう意味で退席をお願いしたんですけど、皆さんどう思われますか。

今井委員 同席でいい。

議長 同席でいいという方は挙手をお願いします。

(挙手過半)

議長 はい、それじゃあ同席していただきましょう。

南委員 それでは、私からですね、(一部聞き取り不可) いま係争になっている案件について、説明させていただきたいと思います。えー、一応係争になっている案件はですね、お手元に資料はいきましたか。全員の方に。

事務局 1枚紙のですね、あの、今回担当委員さんについては公図の写しをお配りしていますが、それ以外の委員さんについてはこちらがございませんでしたので、今該当のページのみを刷った1枚紙を公図の写しをお配りしておりますが、みなさんありますでしょうか。1枚紙のこういうものですね。ありますか。はい。そちらをご覧ください。

南委員 はい、その図のですね、5条-1と書いてある矢印2つが今回売買に関連するところなんですけど、その向かって左側に●●さん方の土地があります。この土地については23年ぐらい前に購入されたということで、そのときはそこにあります、●●●●さんの土地95㎡がですね、分筆されているのがよく分からなかった状態で購入されたということで、あったらしいですが、

塩田委員 違う違う違う。

南委員 はじめから分筆されていたということで、あったんですが、え一畑の進入路としてずっと使ってもよろしいということで、ずーっと使っていっちゃいました。で、今回ですね、こういう売買が出た関係上そこを購入されると左側にある [REDACTED] の畑がですね、トラクター等で進入が出来なくなるから、それじゃ困るということで、申し出が出ましたので、保留案件にしてもらえまいかという申し出がありました。で、私も当時この資料をもらった段階で、見るのにですね、住所が島根県の方ということで、島根の方からわざわざ作りに来るわけないから、これは難しい案件だなと思っておりました。ところが、色々実態を調べてみますと、現在平生町に住んでいらっしゃるということで、住民票は移してないんですけども、実際に居住実績がありました。色々調べてみると。というのがですね、中電の領収書等もですね、個人名が入った領収書もらっておりますので、要するにこの方が住んでいるということが確認出来ましたので、そのことについてはクリア出来たというふうに思っております。で、●●●●の方からですね、進入が出来なくなるから保留して下さいという申し出があって、そういうことで思っておりましたが、今言う実際に居住している確認があって、維持管理が出来るということが確認取れましたので、それでは一応問題ないなということになったんですが、問題は進入が出来ないということがありましたので、相手方にですね、そのことを話したらですね、もう1枚紙、差し替えのカラー刷りのがあると思いますが、こういう形でそこについてはですね、3m程度の進入路を付けるよということで通ってもよろしいということの承諾をいただきましたと同時に、使用貸借も印鑑を押したものがどうも事務局の方へ出ているみたいです。そういうことで、

事務局 あ、印鑑は押していないんですが、まあ一応お2人の名前を書いたこちらは使用貸借を結ぶ意志がありますよいう・・・

南委員 ああ、意志をね。まあ、そういうことで使用貸借してもいいというこ

との承諾の紙はもらっているそうです。そして、もう一つ、これも口頭ですけども実際にそれでは将来的に土地の持ち主が変わったら、また反故にされる可能性がありますので、地役権、通行地役権も結んでもいいとの承諾ももらっております。まあそういうことで、畑に対する進入はですね、そういうことに関して一応確認が取れましたんで、支障がないということがありましたんで、ということならばですね、農業委員会とすれば否認する理由がないという形で一応他の農地も維持管理が出来るということで、許可を出したいということで今進んでおります。というのがですね、県の農業委員会等とも色々確認したんですが、そういうまあ係争案件も過去にあったみたいですが、一応そういうことで条件が備わっておれば隣の土地への進入も確実にあるということならば、それはもう仕方ないんじゃないかと、認めざるを得ないんじゃないかということの実例ももらってますので、そういうことで一応農業委員会とすればですね、書類上問題ないし、係争案件もそういうことで進入が可能ということで、一応せざるを得ないということになりましたので、そういうことで一応今日お諮りしたということでございます。私の方の説明は以上でございますが、皆さま方から何か質疑がございましたら、お願いします。

永田委員 はい。

議長 はい、永田委員。

永田委員 永田です。えっと、係争案件、了解が得たと言いながらもですね、やはり周りの土地の方の了解っちゅーか、がいるんじゃないかと思えますけれども、私は。

議長 周りの土地というのは、●●さんのことですね。

永田委員 まあまあ、そういうことですね。

議長 はい。

事務局 農林水産省の方から隣接の同意を一律に求めるべきではないと通知が出てますので、そこは確認済みです。

議長 はい、重森委員。

重森委員 では、反対側の●●さんの方の土地は、全然出られなくなりますよね。

今井委員 うん、■■■■の、■■■■ (聞き取り不可) 私は近所に住んでるんですけど、これを見たら出られなくなる。今、代わりに駐車場みたいに●●さんが使ってたんですけど、これが所有者が変わると出られなくなる。

事務局 ■■■■ですか。

今井委員 ■■■■ (以降聞き取り不可)

重森委員 ■■■■を駐車場にするとね、■■■■の所有者が、これがこっちへ出られなくなる。そのへんはよろしいんですか。

今井委員 ■■■■の所有者が、■■■■のところをまあ自分のところの土地みたいな、と思われてるんでしょうね。現状駐車場にして、ここを (聞き取り不可) されてるんですよ。それは、持ち主が変わると、31-4、5の所有者が、不利益、これもこの■■■■の (聞き取り不可) 不利益になるんですよ。

議長 要するにあの、■■■■の●●さん方の家の出入り口がなくなるんで、いかななものかということの意見ですね。

重森委員 そうです。

事務局 なくなる…

川脇委員 なくなりほしなと思います。

事務局 なくなりほしなと思います。

川脇委員 道が目の前にある…

議長 道路があるんですが、

事務局 おそらくこのへんにカーポートがあって、ここから出られると思うんですが。

塩田委員 そんな、(聞き取り不可)

議長 他委員 ちょちょちよつと。

今井委員 だから、どちらも隣接地に対して不利益、まあ袋路になってしまうという、両方とも生じてくるのは（聞き取り不可）道路使用貸借でそれをなんとかしようという形だろうと思うんですけども、これ永久的にどう…期間とかなんとかいうのはどうなんですか。

事務局 ん？期間…

今井委員 使用期間。

事務局 いや、永年です。

重森委員 永年っちゅー使用貸借契約は…

事務局 ん、使用貸借…？

議長 使用貸借は20年で、今持ち主の方だったら有効でしょうが、今言う持ち主が変わればわしゃ知らんどということで、反故する可能性はありますんでね。だから先程言いました、地役権を設定しなければ永久的に（聞き取り不可）っちゅーのは難しいかなとは思ってます。まあ今言われる●●さんの方の進入に関するところのどう言いますか、不利益っちゅーのはまだ確認してないということですね。

事務局 我々で現地を実際に見に行かせていただいたときに、実はその■■■■と土地利用計画図の中で駐車場と書かれている■■■■の間の道、今先程川脇委員がおしゃった道の上までですね、実際車で上がって途中で駐車をしてこのへんの現地を実際に確認をさせていただいたんですけども、たしかにその道が、あの丈夫なものではないとかそのかなり古い状態になっているので、綺麗な道路ではないんですけども実際その道を通って奥まで入ることは、車で軽バンで入ることが出来ましたので、あの■■■■の河村さんのご自宅の横のカーポート、今実際どういう使用をされているかは把握はしてないんですけども、停めることは出来ないというふうにはちょっと現地を見たかんじ感じなかったというのが…

重森委員 今その話じゃなくて、■の話よ。■と■の話よ。

事務局 ■の話ですか。

重森委員 ■と■の話よ。今■に入るのに■の方からずっと入ってるでしょう。

事務局 はい。ん…

川脇委員 いや、多分そうはなっていない…

重森委員 なってると思うよ。

川脇委員 なってます？

塩田委員 なってます、なってます。

川脇委員 これいつの Google…私… (聞き取り不可)

議長 ちょちょ…

今井委員 まるっきり■に入れんようになりますよ。

塩田委員 入れん。

川脇委員 いや、入れると思う…

議長 町道の方からじゃろ。

事務局 ■に入るのにはどうしたら…あの道がないんじゃないか
というご意見ですかね。

今井委員 うんそう、はい。

事務局 はあ、はあ。

川脇委員 道のすぐそばですよ。土地が。

今井委員 (聞き取り不可)

事務局 道の、公道から入れることないですか。

今井委員 入れんですよ。

川脇委員 うん、入れる。

塩田委員 入れません。

川脇委員 (聞き取り不可) 違いますか。

塩田委員 それでなくてから現場に行ってみてください。僕がそのすぐ横だ

から…

議長 ちょちょ…

事務局 面ですよ、道路と。道路と畑は面なんで、普通に歩いて入れると…

塩田委員 面じゃないよ。

他委員 (聞き取り不可)

事務局 車を停めるとこないっちゅーことですか。

今井委員 いやいや、 と は平面ですけども、

 と は段差があるんですよ。

議長 この2つがね。

事務局 段差…

今井委員 やから、今 のところに車を停めて、 に入ってるんですが、これがよその土地になると停めれんようになる。停めれんゆーか、入れんようになる。

他委員 (聞き取り不可)

事務局 公道まわって、通れば…

今井委員 公道は…上にあがる道がないんよ。

事務局 いや、道路下りてから町道に出て、自分の畑行ったらいいんじゃない…

今井委員 段差があるんですよ。

事務局 いやいや、自分家から自分の畑に行くのが支障があるっちゅーことですよね。

今井委員 道路から に行くのが (聞き取り不可)

川脇委員 ●●さん家は…あ、いいですかしゃべっても。

議長 どうぞ。

川脇委員 あれなんですけど、この●●さんの畑に入るのにわざわざこっちからしか入れないじゃなくて、反対側に入り口をつくるとかいうのは難しいんですか。家の方から。

事務局 うん、まあ…

川脇委員 私が地理感がないのであれですけども、もし家の方から入れるのであれば、そっちの方が断然作業性はいいと思うんですけど。わざわざ向こうまわって入るより。

事務局 今、居住されてますか…。

他委員 (聞き取り不可)

川脇委員 家…こっちの家があるやつが●●さんのお宅ではないんですか。

小坂委員 ちょっと今回保留して、もう一回●●さん方と●●さん方の分をしっかりと現状と●●さん方の実際の家の周りの、まあカーポートがあるならそこから今現在どうやって使っているのか、ここが名義変わったら不備がないのかというのをもう一回よく確認してから…

事務局 まあ…

小坂委員 (聞き取り不可) するも、議題に挙げた方が、話しても現状が一切右向いたり左向いたりだし…●●さんの今の実際のねえ、車の出入りも実際どうしてるのかわかんないでしょうから。もう一回よく確認してからあれした方がいいんじゃないですかね。

(聞き取り不可)

事務局 これ、ただ、田んぼに入る…畑に入るのについては道を通って町道から入れば全然問題ないと思うんですよ。なんでこの、XXXXXXXXXXがですね、通行に支障をきたすかって言われると、今 Google マップで確認してますけど、そうではないのかなと。まあもし、XXXXXXXXXXの方がですね、あのお住まいになられてたとしても、この横の道を通って町道に出て、Google マップで見たらあの、側溝にも蓋がしてありますので、耕作に支障はないかなと思うんですけども。

今井委員 XXXXXXXXXXに…

事務局 入る件ですよ。

(聞き取り不可)

事務局 か、その上に住まれてる方が居住されてた場合自分の畑に行くときにあの、[REDACTED]が支障になるっちゅーことですよね。

今井委員 うん、ここに車停めて[REDACTED]に入ってるんでね。

川脇委員 [REDACTED]の人は…こっち… (聞き取り不可)

議長 だから今は便宜上停めさしてもらっとる…

今井委員 そうそうそう

事務局 そうです。

議長 ●●さんは現在居住の実績はないんですけれども、●●さんがこの2931-5の畑に何か植えるときには、上あがって自分方の屋敷のところへ停めて行けば支障はないのは事実なんですけれども、まああの要するに先程いろいろな意見がありました、あの、●●さんの方も●●さんの方から入るんやなくて、反対側からでも入れるんやないかという意見もありました。まあ要は皆さん方現地を確認してないんで、そのへんのことが確認出来ないんで、先程小坂委員の方からもありましたが、それぞれが現地を確認した後にということにしましょうか。

小坂委員 その方が話が進むと思うんですけどね。

議長 あの、問題はですね、あの、先程役場…こっちの事務局も話しましたが、一応農業委員会の申請が出た段階で一応法的にチェックはします。同時に先程ありました係争案件等ありましたら、そのへんを解決するような形でやってるということで、それもクリア出来てるから一応今回はこういうことで書きました。が、あの今言われるように他の委員さんの方も実際にその地理的な確認が取れてないんで、ここで水掛け論してもしょうがないんで、次回の農業委員会までにそれぞれの方が全員が確認してもらって、また是々非々を問うということで行かざるを得ないかな…まあそういうことで、質疑はまあ色々ありますが、これ以上話しても水掛け論みたいになりますんで、現地を確認後にということ

でよろしいでしょうか。(異議なし) はい、それじゃああの皆さん方全員確実に現地を確認して下さい。で、今言う法的には一応問題ないんですが、今言う●●さん方の土地の、に畑に入るところの進入の関係、もう一つは●●さん方の■■■■■に対する、あそこ今宅地になってますが、現実的には今畑っちゅーか、なんか物が植えてあります、ちょろっとしたものが。まあそれが、その2カ所を売買するにあたって支障は出るかということの確認をしてもらってですね、来月再度申請してもらおうということで、いきたいと思いますが、よろしいでしょうか。(異議なし) はい、じゃあそういう形で、今回は申請者の方には保留という形で、まあそういうことのこちらの方の反対側の土地の方もいかなものかということが出ましたので、保留させてもらいたいと思いますので、そういうことで(聞き取り不可)…ます。はい、じゃあこの2件については以上のことでよろしいですね。はい。

議長 次に、議案第2号2番の説明を事務局よりお願いします。

事務局 ページ番号7と8を一緒にご覧下さい。申請地は、役場より西0.6kmに位置する第三種農地です。位置は5条-2で示しています。転用目的については、所有権移転で太陽光発電設備の設置です。太陽光発電設備のガイドラインに基づく届出書において、隣接している土地の地権者及び自治会への事業説明を済ませていることを確認しております。河川法の対象地となりますが、柳井土木建築事務所への許可申請書の提出を確認しております。以上です。

議長 ただいまの説明に関連して、担当委員の方より補足説明がありましたらお願いします。

塩田委員 それではしゃべらせてもらいます。申請地につきましてはですね、現場を見に行きました。●●から西の小学校の方に抜ける道から、えっと●●の方に抜ける昔の小さい道のすぐ横の田んぼです。で、この5条-2の周辺はえっとみな田んぼを耕作されています。で、あのこの図面で西田布施の小学校

方面と書いてあるところは、圃場整備もしてあります。あの、1つ気になったのが、この補足説明の田布施町太陽光発電届出書とありまして、矢印で隣接地権者及び自治会の事業が説明すると書いてあります。で、太陽光についてはずっとこういうふうなですね、同じような次のページの5条-3についてもですね、あの同じような文面があります。で、私が先月の議案でもう過ぎたことなんですが、現地を確認しに行きましたら、知り合いが、塩田お前そこで何しよんかと、いやこうこうで太陽光が出来るから見に来たっちゅーたら、その太陽光設置するところから90mの家の人が、わしゃそんなことは聞いちゃおらんよっちゅーっちゃった。で、それを農業委員会の方に聞いちゃおらんっちゅーっちゃったが、どうなっちょんかっち、それじゃあ発電の会社の方から説明をさせに行こうと話やったんよ。で、先月は議案がスムーズに通りました。で、今月もまた会社が同じとこかどうか分かりませんが、●●の知り合いと丁度出会ったので、その、話をしたんですよ。自治会への事業説明は済んでますかっち言うたら、わしゃそんなことは知らんっち言うてんです。で、あの、事務局の方からこの毎月毎月あのですね、同じ補足説明で自治会に続けて、自治会に住んでおられる人が聞いてないということですので、今回この5条-2については問題がないではなくて、問題が大変ですね、あると（聞き取り不可）ますので、農業委員さんの方でまあだから、きちんと決めてもらったらと思います。

南委員 はい、私の方でこの太陽光発電に関する地元の自治会の承諾というのはですね、田布施町が独自に作っている条例でありまして、国なり県からそういうことの指定をなささいということは無かった、県の農業会議に私毎月参加しますが、色々太陽光発電、営農型もあります。要するに2m以上高くして下は柵を作るとか、そういうのもあります。まあそういうことで、色々大変たくさん出ておりますが、あの、法律的にはですね、今言う自治会の承諾なりですね、隣接の土地の承諾をもらいなさいというのはないんですが、田布施としてあちこちたくさんそういうことの太陽光発電を作ってもらったら困るん

で、そういうことでトラブルを避けるために条例として制定をしました。まあそういうことで、あの、一律これが出来ないからどうのこうのっていうのではないということをご理解いただけたらと思いますし、それと国の方もですね、自然エネルギーを確保するためにどっちかっちゅーとまあ進めてるような状況です。したがって、そういう（聞き取り不可）のエネルギー関係と農水関係の農業地位を守るという2つの立場で法律が、法律っちゅーか事業の方もせめぎ合いがあると思います。で、あの、田布施とすれば当然あの、農業振興地域には絶対作っちゃいけませんということにしていますんで、それ以外のところはですね、逆に言えば荒れるよりはした方がいいんじゃないかっちゅーことで、まあ周りの隣接の方の承諾は得られればということで、今やっていますが、過去の太陽光発電はその後の維持管理のことがなかったもので、やりっぱなしのところがあると思います。だけど、最近の新設は必ずどこの誰が設置して誰が管理者ですよっちゅーことの、看板立ててもらってますんで、何かそういうことで不都合がありましたら、行政の方もそこの会社の方に連絡して是正勧告をするように今なってますんで、昔よりはよくなってるかと思えます。まあそういう形で、今後ともですね、この太陽光発電は出ると思いますが、あの、隣接の土地の方は、これは業者がやるんじゃないかね。確認は。

事務局 いや、あの太陽光の要項に基づいて、環境係の方が近隣に…で、あの、業者の方もですね、地元には回覧は配るよというということで、はい、伝えてはいると思いますので、環境係の方がですね。

南委員 ですから、自治会の方はですね、あの、その都度その都度自治会の集会をして皆に知らしめるというのではなくてですね、そういうことで自治会長の方の承諾の印鑑に基づいて周りの方にそういう広報をしているということですから、ご理解いただけたらと思います。で、まあもう一つあるのが、全員賛成せんにゃあ出来んのんかっちゅーことですが、それは別に極端な話あの、自治会の承諾がなくてもですね、こういう建設業者が、そういう太陽光発電す

る業者が、裁判を起こしてまでやればですね、農業委員会は負けます。農業委員会はそこまであの、法律上問題があれば別ですが、それがない限りはですね、自治会が反対しているから認めませんっちゅー裁判事例は今までありませんので、そのことも申し添えておきます。まあそういう意味で、あの、ここは直接周りが全部田んぼでございますし、向かいが才賀川の支流、最後の田布施川に行く手前であります。(聞き取り不可) 道の反対側はしもらくの元土地で、今は圃場整備の●●建設の現場事務所になってます。まあそういうところでございますんで、あの、周りの人家等も一応問題ないということで、自治会も承諾されたと思います。私の方はそういうことで問題ないと思っておりますが、以上補足説明…

福本委員 ちよっと、一言いいですか。

議長 どうぞ。

福本委員 ここ現在耕作してますよね。

議長 ●●さんが？

福本委員 5条-2は。

塩田委員 そうです。はい。それですから…

福本委員 この地域はですね、あのここが太陽光が入るとどんどん皆太陽光のパネルばかりになりそうな気がするわけですよ。地主さんがそのへんまあもう多分これは、荒らしておくよりはということで無償で借りてるんじゃないかと思えますけど…

議長 ん？●●さんが…所有権移転の申請が出てるんですよ。実際に作ってる方は、●●さんじゃないん…

福本委員 それはね、●●●●が作ってんですよ。

議長 ああ。ということで、耕作者がいらっしゃる…耕作者と実際の地主が別っちゅーことなんですね。うん。まああくまでも、土地の権利者、所有者の方の基づく申請でございますんで、そのへんは農業委員会とすればまあ…

福本委員 ここは調整区域だから、まあそのへんは農業振興地域とは別になりますけど、全体的にここが太陽光パネルを全部設置されてもおかしくない、まあそのとっかかりのような土地になりますので、で、ここ周り管理がされなくなるっちゅー（聞き取り不可）があるんですね。この、柵をすると思うんですけど、その柵がですね、大体あのもう（聞き取り不可）のギリギリまで立てるわけですよ。で、耕作してる人が畦も通れない、あのコンリート畦になってますから、農業…耕作をしようとも難しくなるのではないかなと思いますけど。この、隣の持ち主も知ってますが、隣があれじゃったら、じゃあもう耕作する者もいないんで、あれにしようか、売ろうかっていうになる可能性ありますね。その隣は実際私が耕作してます。

議長 ●●さんのところですかね。

福本委員 隣が●●さんで、その隣が私が耕作してるんですけど。

議長 ●●さんの2町と、●●…●●さんは本人が作ってるんでしょ。

福本委員 ●●さんは…

議長 ●●…いや、●●

福本委員 ●●さん本人はもう辞めました。で、あの、●●●●のグループの多分●●さんがやってると思いますがね。

議長 あの、農業委員会として太陽光発電が出来るときにまああの、地元の自治会なり土地の隣接者の承諾があったとしてもですね、営農に多大なる支障があるということがあればですね、あの、否決することは可能です。で、そしてそれで裁判は勝てます。だけど、っちゅーのが、あの例えば一つあるのが水道があって水利権があって、そこはそれを作ったら水利が完全に潰れて他の田んぼ…農地に影響が出るっちゅーことならばですね、間違いなく作っちゃいけませんっちゅーことに…

福本委員 だから、5条-2を通過して次の●●さんの土地に水が行ってるんですよ。で、その上のところは私があの、川から用水してるんですよ。

議長 ●●さん…●●●●●さんね。

福本委員 うん。多分あの、●●…水が来なくなるんじゃないかなと思いますけど。(聞き取り不可) しまったらそうなりますよ。

議長 水利とか確認しちよる？

事務局 いや、あの水利計算書は添付いらないです。

事務局長 まああの、基本的に太陽光は畑造みたいに埋めるわけじゃないんで、多分水道が変わることはないと考えてます。で、今言われたようにまあ耕作者に不利益がないようには、っていうのはですね、当然業者の方にはですね、確認しなくていけないと思うんですけども…

福本委員 いや、水利は残るんですよ。

事務局長 はい。

福本委員 その水利をコンクリート畦ぴつたり金網を建た(聞き取り不可)

事務局長 なるほど。

福本委員 通れないですよ。

事務局長 となると、逆に言ったらそれが営農に支障が起きるっていうのであれば、少し中に入れてもらうとかですね。

事務局 そういう配慮は出来ます。

事務局長 ですね、そういう条件を付けて…

福本委員 (聞き取り不可) 用のあの、場所を設置しないとイケないくらいにしないと。

事務局長 それはちょっとまた業者とですね、話をしてみたいと思いますけど、まああの、今のところ営農上に、まあ今言われた通行に対しては出てくるかも分かりませんが、まあ農地法上から言えばですね、問題ないと考えてますし、先程会長も言いましたけど、条例でなくてこれはあくまで環境に届出、です。届出ですのでそんなに効力はないです。法律で決まっちゃるわけじゃないですけど、本庁において色々と太陽光をつくって逃げられると色々と後々大変とい

うことで、やはり自治会長の印鑑をもらいましょう、というのでですね、あの町は始めました。農業委員会としてもそれがやはり添付されてないとあのやっぱり転用するときに、まああの許可の一つの提出書類ですけど、まあそれは求めるということです。で、今まあ福本さん言われた分につきましては、まあ一応業者の方にその方は旨伝えてですね、あのように言ってくださいと、指導していきたいというふうに考えております。

福本委員 あの、まあ私他のところでも感じるんですけど、太陽光のあれかなり大手が入って来てますね。で、実際あの私の家の前の田んぼ…私が作っちゃる田んぼですよ、売ってくれっちゃ来たんですよ。どこで情報入るんか分かりませんが、そういうことがもう頻繁に起こってるんで…

事務局長 も多いですね。ポスティングされる方も多いでしょうし、こういうのが入ってたっちゃーのも多いです。まあ当然先程言ったように、農業守る農業振興地域の農用地、まあ圃場整備をしちやるですね、まずはここは町として絶対守らんにやいけんと思います。あとはどうしてもやはり所有者がいらっしやいますので、その人の考え方がやっぱりありますので、守っていかんにやいけんところは当然転用出来ませんが…

小坂委員 ちょっと長くなってあれなんですけれども、今会長と福本さんがおっしゃるようにとりあえずこの太陽光はつくります。ですけど、今福本さんが言ったようにフェンスによってその作業上の問題があるというのであれば、周りの耕作者に1回話すなり、業者を呼んでもう1回照らし合わないと、照らし合わせてやった方が確実ですよ。一人一人話して、(聞き取り不可) いくとどうしてもズレが生じますから、実際現場に行って例えばフェンスを建てて、そのへんの草刈りをするのにこう、意外とフェンスって草刈りするのに、後ろ見えんけ、(聞き取り不可) ですよ、引っかかって。ただ、そういうのも全部含めた上でもう1回ちょっとしっかり話しあってやった方がなんか良いような、お互い、まあ win-win まではいかんでも。で、耕作も出来る、問題ないっ

ちゅーことをつくるか、まあつくらないかになってくるんですけど、と思いました。以上です。

事務局 で、一応ですね、あの…ああ、すいません。

今井委員 この7のところに、補足説明のところに隣接地権者及び自治会事業説明済みと書いてますが、今言った話になると、これ説明済んだのか、了解得たのかということが分からないんですけれども。

事務局 あの、申請書に付いてます。近隣の所有者にですね、説明を行いましたよっていうまあ要項で定められた…

福本委員 自治会長の印鑑貰っただけでしょ。

事務局 いや、あの隣地の方にも説明してあるっていうふうに、あの…

小坂委員 あの、所有者と耕作者…今みたいにズレてたら、耕作者知らないですよ。

福本委員 知らないと思いますよ。

事務局 あの、ちょっと今回あのまあ、ちょっと今色々ご意見いただいているので、実名を出させていただくんですけれども、あの、自治会への説明結果報告書っていうのが今環境係の方から写しをいただいております、その中でですね、自治会等の意見要望として、今草刈りについてと近隣の立場として、排水がどうしても計画地の■■■■を通ることになるが大丈夫か、っていうのと、あとは近隣の範囲について町と相談して下さいというふうに自治会からの意見としていただいております、それに対して業者さんが、業者がですね、あの、あの環境係の担当者とあと近隣の人と話した結果が書いておまして、草刈りについては、年2回、説明して理解を得ましたというふうに書いておまして、で、まあその排水の件についても問題と説明し、理解を得るというふうに回答いただいております。で、一番最後の近隣の範囲について町と相談して下さいっていう件については、まあちょっとそのまま申し上げるんですけれども、町民福祉係の●●様より東側の●●様、北側の●●様、南側の●●様の

3人に説明してお伝えし、理解を得ておりますというふうなかんじで回答はいただいておりますので、近隣というかまあ本当周辺になってしまうのかとは思いますが、一応具体的にその個人名を出していただいて、説明と理解はいただいておりますというふうに回答をいただいている状況ということを、補足で述べさせていただきます。

今井委員 んなら、分かっつとるっちゅーことかね。

事務局 そうですね。

塩田委員 あのすいません。推進委員が話してええかっちゅー…

議長 どうぞ。

塩田委員 その会議のときに、経済課にその写しがあるんであれば推進委員、農業委員にもそれを添付してもらえんですか。

事務局長 あ、それはですね、後ほどですね…今日話そうと思います。

事務局 一番最後に話そうと思いますので…

塩田委員 はいはい。

事務局 話題として話を出させていただこうと思っておりますので…はい、すいません。

議長 はい、ということで、あの、最後まで説明してある程度理解を得られたと思います。あの、文章にもなってますがそういうことで、一応は裏付けは取ってあるということでご理解いただけたらと思います。まあ、あの、先程ありました耕作者との草刈り等のまた、溝掃除等の事例で柵がどうのこうのっちゅーのがありました。これはまた建設業者と地権者とでまた話し合ってもらおうということで、そのへんのことの配慮した後に決定したいと思いますが、よろしいでしょうか。はい、じゃあそういうことで、この内容の質疑は以上で終わりたいと思いますがよろしいでしょうか。いいですね。はい。

議長 はい、それでは議案第2号2番を採決します。原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。1、2…っちゅーことは、否決ということですよ。

か。ほ、保留？

小坂委員 僕は保留ですね。

議長 なら、その結果に基づいてまた再度出してもらおうっちゅーことで…はい。それじゃあ、2番は保留ということで決定いたしました。

議長 次に、議案第2号3番についてですが、こちらは、議案第2号4番の案件と関連するものです。ここでお諮り(はかり)します。田布施町農業委員会総会会議規則第9条に基づき、関連案件と考えられる議案第2号3番及び議案第2号4番を一括して議題としてもよろしいでしょうか。(全員同意)

それでは議案第2号3番及び議案第2号4番の説明を事務局よりお願いします。

事務局 ページ番号9と10、11を一緒にご覧下さい。申請地は、役場より南東1.1kmに位置する第二種農地です。位置は5条-3及び4で示しています。転用目的については、所有権移転で太陽光発電設備の設置です。太陽光発電設備のガイドラインに基づく届出書において、隣接している土地の地権者及び自治会への事業説明を済ませていることを確認しております。

議長 ただいまの説明に関連して、担当委員の方より補足説明がありましたらお願いします。

驛重委員 状況としては全然問題にはなりません。

重森委員 これは、県道と県道の間(聞き取り不可)狭い土地でございまして、全部荒れております。特段問題はありません。

議長 これより、質疑を行います。質疑はありませんか。まあ、私もここは昔はよう作っちゃったけど、今は水が難しいんかどうかわらん、ずっとこの5年くらい荒れてますよね。

驛重委員 あの、●●さんが作っておってたんですけど…

議長 ああ、●●●●さんがね。

驛重委員 で、それはもう作っておられません。別に問題ないと思います。

議長 はい。他にありませんか。(質疑なし) 特にないようですので、質疑を終了します。次に、議案第2号3番及び議案第2号4番を採決します。原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。(挙手全員) 挙手全員です。したがって、議案第2号3番及び議案第2号4番は原案のとおり決定致しました。

次に、議案第3号1番の説明を事務局よりお願いします。

事務局 ページ番号12をご覧ください。申請地は、役場より南0.8kmに位置する第三種農地です。位置は現況-1で示しています。

事務局で現地を確認したところ、12ページ内の道を挟んで左側は全体が竹で覆われており、右側も3分の2以上が竹で覆われている状況でした。以上です。

議長 ただいまの説明に関連して、担当委員の方より補足説明がありましたらお願いします。

南委員 現況はこういうことなんですが、先程あの保留しました案件の上の土地なんですが、どうしましょうか、別々でいってこれはこれで認めるということとで…

事務局 これはこれで…

塩田委員 (聞き取り不可) 申請しとってんじゃから、そりゃ付随するもんじやないですか。

事務局 いや、別で申請書をいただいております。

南委員 いや、別々の申請ですからね…

塩田委員 僕が言うちゃいけんのじゃろうけど。

議長 いやいや、質疑ですから別にいいですよ。

事務局 これは、別の申請でいただいております。

事務局 先程のは5条申請でいただいております、これは現況証明願ということ

でいただいておりますので、ちょっと別案件で考えていただけたらと思います。

議長 はい、塩田委員、要するに保留したらどうかという意見でございますね。

塩田委員 そうですね。

南委員 私も担当地区なんですけど、ここはあの大変もう、竹が生い茂って被っております。したがって、まああの、現況すれば畑じゃないのは目に見えてますので、現況証明は出しても問題はないと私は思いますが、どういうふうにお諮りしましょうか。皆さん方、質疑はありませんか。はい、今井委員。

今井委員 これ、見に行かれるんでしょ今から。

議長 はい、そうです。

今井委員 それ、色んな意味で見てこられたらいいんじゃないかなと…

事務局 そうですね、その場で…これは明らかに農地性はないですね、ということで今回あの福本委員と重森委員に同行していただくと思っており…

今井委員 先程の案件も含めて、状況がよく分かる…

議長 というのは、全員が行けということですか。

今井委員 まあそういうわけでもないですけど…

議長 あの、署名委員の2名の方は現況を確認してもらいますので、その方はもう今日見ることが可能だと思いますので、まあ先程の案件とはこれは別物でございますので、現況の確認していただいておりますね、現況がもう農地でないというところの確認を取りましたら、あの申請をどおりにいきたいと思いますが、よろしいでしょうか。はい。それではそういうことで、この総会終了後に事務局と署名委員2人がですね、同行してもらってですね、申請内容と相違ないと判断したときに証明書を発行したいと思っております。それでは一応議案の方は済みましたので、協議事項に移ります。(協議終了)

本日の日程は全て終了しました。令和6年第2回田布施町農業委員会総会を閉会します。